

やまぐち未来のしごとフェスタ 新型コロナウイルス感染予防対策

<運営における対応策>

- 運営スタッフはマスク及びフェイスシールドを着用します。
- 運営スタッフは、こまめな手洗い、消毒液による手指の消毒を励行するとともに、毎日検温を実施し、健康管理に努めます。
- 会場の各所に消毒用アルコールを設置し、来場者が常時利用できるようにします。
- 会場内で参加者が滞留しないように出展ブース間に十分な感覚をとり、広い通路幅を確保するレイアウトにします。
- 会場収容人数の50%になるような入場数を設定しています。
- 定期的に会場内各所の清拭消毒を実施します。

●会場での流れ

- 検温のため、会場入り口に赤外線サーモグラフィを設置、または赤外線体温計の準備をいたします。検知結果によっては、改めて体温測定をさせていただき、37.5度以上の場合はご入場をお断りします。
- 会場入り口にソーシャルディスタンスが分かるサインを設置し、参加者に予防対策の意識づけを行います。
- 待機列で密集が起きそうな場合は、スタッフによる誘導で参加者の距離を保つようにします。

●出展者・来場者へのコロナ対策協力をお願いについて

- ご来場前に、接触確認アプリ(COCONA)のインストールをお願いいたします。(参加生徒を除く)
 - ★詳細・インストールの方法はこちらをご確認ください↓
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- (出展者の方へ)ブース内では、必ずマスク及びフェイスシールドの着用をお願いします。また、来場する前には必ず体温チェックをお願いします。
- (参加校の皆様へ)学校を出発するまでに、各学校で生徒の体温チェックをお願いいたします。
- 以下の来場者の方は参加を控えていただくよう、サイン・アナウンス等で注意喚起します。
 - ・体調がすぐれない方
 - ・37.5度以上の発熱や咳など風邪の症状がある方
 - ・くしゃみや鼻水などにより他のお客様にご迷惑をおかけする可能性がある方
- こまめな手洗い・消毒への協力を呼び掛けます。入退場口または会場各所に消毒用アルコールを設置し来場者が自由に利用できるようにします。
- 当日はマスクの着用をお願いいたします。
- (出展者の方へ)各出展ブースにて体験終了毎に消毒をお願いいたします。
- 感染発生の場合に備え、維新百年記念公園の指定管理者((一財)山口県施設管理財団)の規定により、来場者全員の氏名・住所・電話番号が必要となるため、名簿を提出していただきます。尚、提出頂いた名簿については、維新百年記念公園 指定管理者((一財)山口県施設管理財団)へ提出いたします。(個人情報の取り扱いには十分に注意いたします。また、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供させていただきます。)

以上